

いきいき長寿セミナー

ラジオ放送講座テキスト

毎週日曜日 午前6:30~7:00放送
FBCラジオ 福井 864kHz 敦賀・小浜 1557kHz



平成20年8月

もくじ

- 8月3日放送(第18回)
飛行機から見えるヒマワリ畑を目標して
子どもたちが地域のおとなを動かした
元 大野市阪谷公民館 館長 小松 功 英 2
- 8月10日放送(第19回)
ご縁をたいせつに
大本山永平寺 監院 大田 大 穰 4
- 8月17日放送(第20回)
近くて遠い宇田
福井県立大学准教授 中村 匡 5
- 8月24日放送(第21回)
「蝶との出会い」
敦賀気比高等学校非常勤講師 池上 博 6
- 8月31日放送(第22回)
福井県民が最もかかるがん
胃がんの予防について
県民健康センター 副所長 田中正 樹 8
- 感想文のコーナー 10
- 文芸欄 14
- くらしの相談Q&A 15
- 受講生の皆さんへ・編集後記 16

〈表紙画〉

「千戸の家」

チャレン水彩画塾O日サークル「丹青彩」
伊藤 隆 允 氏

■八月二十四日放送(第二十一回)
「蝶々の王国」

敦賀気比高等学校非常勤講師 池上 博

一、「モンシロチョウって名前、何か変だなあ」と思った人はかなり注意のある人です。どうしてこんな名前になったのでしょうか。

二、私がまだ企業に勤めていた頃に目撃した、東京駅構内にある一本の「柳の木」にこだわる「コムラサキ」について。

三、ルリタテハを庭に呼ぶために「ホトトギス」を植えたことから起こった悲劇。見て見ぬふりをする辛さについて。



四、「蝶と蛾」の区別。鱗翅目を分類学的に分けると、小さい蛾の仲間の「小蛾類」と大きい蛾の仲間の「大蛾類」の二つになります。「蝶」は後者の「大蛾類」の中に入っています。「蝶」は、「蛾」の上位に位置する高等な仲間なのではないでしょうか。

五、「迷蝶・リュウキュウムラサキ」。この蝶は、南方系で奄美以南に多く、八重山では秋に多いといわれていますが、その八重山でさえ土着しているかどうかは疑問視されています。そんな珍しい蝶が我が家にやってきたから大変です。我が家の庭での一瞬の、しかし忘れることができない蝶との出会い。

六、「ウラナミシジミ」の悲しい旅の話。夏も終わりに近くなると、「ウラナミシジミ」が、敦賀市にもやってきます。「ウラナミシジミ」は、暖かい「房総半島南部」、「伊豆半島南部」、「紀伊半島の南部」、「四国南部」、「九州南部」などで冬を越し、春になると日本列島を北上します。秋には、北海道に渡ることもありますが、冬になると前記の暖地以外の地では死んでしまい、翌年再びこの地から北上を開始します。つまり、春↓夏↓秋↓冬↓春↓……という悲劇を毎年繰り返しているわけです。この話は「温暖化」と関連づけてお話しします。

七、珍しい「蝶の本」の話。一九九八年の年末、何気なく覗いた京都の本屋で、「まさか」と思った文庫本のコーナーに「アラマタ画像館六「花蝶」荒俣宏」とあるのを発見。「何だろう」と手に取って見て驚きました。メーリアンの「スリナム産昆虫の変態」など十八世紀蝶類図鑑の三大傑作が文庫本に収められているのを発見。しかも七七〇円という格安の値段で入手出来たのですから、これはもう幸運という他ありません。幸運はどんな人に訪れるのでしょうか。

八、「デジカメ」。蝶の採集をやめて、写真撮影で接写を始めたのはカメラに「蛇腹」を付けてからですが、その重さは、山に持って行くと肩に食い込んで大変なものでした。今のデジカメは、腰の袋やリュックに入れておけばその存在さえ忘れてしまう位の重さです。自然観察では、「デジカメ」と「ビデオカメラ」の話は避けて通れません。

九、いま、子供達の「理科離れ」が云々されていますが、もっと憂慮すべきことは「自然離れ」です。

敦賀気比高等学校・付属中学校では、自然科学からの視点を加味して、ふるさと敦賀の自然を通して自然に親しみ、自然を愛する心を育む取り組みをしています。これが「中池見の自然を楽しもう」という講座です。この講座には「自然観察指導員」や「ナチュラリスト」など多くの方々の協力をいただいています。

自然観察に少しでも興味をお持ちの方は、日本自然保護協会が主催する「自然観察指導員」の資格を取られてはいかがでしょうか。講師や聴講生には七十歳近い人も多く、大学生たちの若い輪に飛び込んで、自然観察に取り組むのは楽しいものです。

皆さん、人生の軸足を少しずつ趣味に移してみませんか。同じ人生でも、畑違いの経験を積み重ねることで、周りの景色が大きく変わってきます。

「デジカメ」を片手に、「自然」を求めて、「外に」飛び出して見ませんか？



写真1. イカリモンガ



写真2. リュウキュウムラサキ

講師略歴……池上 博(いけがみひろ)

昭和十五年 満州生まれ

早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻

川崎重工業(株)技術研究所船舶研究室→強度研究室を経て

昭和六十二年～平成十二年まで

敦賀市嶺南学園敦賀気比高等学校・付属中学校で教育職に就く

平成十三年～現在

定年退職後も引き続き非常勤講師

・日本自然保護協会自然観察指導員

・環境省重要生態系監視地域モニタリング(モニタリング1000)

推進事業に基づく調査で「NPO法人ウエットランド中池見」の

調査メンバーの一員として蝶類の調査を担当

・定年退職を記念して、二〇〇〇年十月 ホームページ

<http://www.iron.ne.jp/~hiroshi/>福井県の蝶を立ち上げる。